

# 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	レンゴー株式会社			コード	3941
提出日	2022/5/31	異動(予定)日	2022/6/29		
独立役員届出書の提出理由	2022年6月29日開催予定の定時株主総会において、取締役選任議案が付議され、社外取締役 坂井信也氏(独立役員に指定)が任期満了により退任するため。また、監査役選任議案が付議され、社外監査役 辻本健二氏(独立役員に指定)が任期満了により退任し、社外監査役 藤野正純氏(独立役員に指定予定)を選任するため。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意			
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし		
1	佐藤 義雄	社外取締役	○													△			有	
2	奥 正之	社外取締役	○													△			有	
3	玉岡 かおる	社外取締役	○															○	有	
4	石井 淳蔵	社外監査役	○															○	有	
5	常陸 均	社外監査役	○													△			有	
6	藤野 正純	社外監査役	○															○	新任	有

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	佐藤義雄氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。同氏は、過去において、株式会社三井住友生命保険相互会社の役員でありましたが、2021年7月に退任しております。当社は同社との間で資金の借入れ等の取引を行っており、2022年3月31日現在における当社の同社からの借入残高は約83億円(当社借入金残高に対する比率約4.1%)であります。また、同社の当社に対する議決権比率は2.7%であり、当社の主要株主には該当していません。	経営者としての幅広い見識と豊富な経験に基づき、当社経営に対して有益なご意見やご指摘をいただくため、社外取締役をお願いしております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。
2	奥正之氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。同氏は、過去において、株式会社三井住友フィナンシャルグループの役員でありましたが、2017年6月に退任しております。当社は株式会社三井住友フィナンシャルグループの完全子会社である株式会社三井住友銀行との間で資金の借入れ等の取引を行っております。2022年3月31日現在における当社の同行からの借入残高は約198億円(当社借入金残高に対する比率約9.7%)であります。また、同行の当社に対する議決権比率は3.8%であり、当社の主要株主には該当していません。	経営者としての幅広い見識と豊富な経験に基づき、当社経営に対して有益なご意見やご指摘をいただくため、社外取締役をお願いしております。株式会社三井住友銀行は当社の主要な取引先であります。当社は複数の大手金融機関と取引を行っており、同行からの借入は当社の意思決定に影響を及ぼす規模ではありません。また、奥正之氏は同行を2011年4月に退任されております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。
3	該当事項ありません。	作家として活動される一方、大学教授として教育の現場に立たれるとともに、数多くの公的機関の要職を歴任するなど、幅広い分野で活動されており、その高い見識と豊富な経験に基づき、当社経営に対して有益なご意見やご指摘をいただくため、社外取締役をお願いしております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。
4	該当事項ありません。	神戸大学名誉教授であり、流通科学大学学長等を歴任され、経営学に関する深い知識と経験に基づき、取締役の職務執行を監査していただくため、社外監査役をお願いしております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。
5	常陸均氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。同氏は、過去において、三井住友トラスト・ホールディングス株式会社の役員でありましたが、2021年6月に退任しております。当社は三井住友トラスト・ホールディングス株式会社の完全子会社である三井住友信託銀行株式会社との間で資金の借入れ等の取引を行っており、2022年3月31日現在における当社の同行からの借入残高は約69億円(当社借入金残高に対する比率約3.4%)であります。	経営者としての幅広い見識と豊富な経験に基づき、取締役の職務執行を監査していただくため、社外監査役をお願いしております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。
6	該当事項ありません。	公認会計士としての財務および会計に関する豊富な知識と経験に基づき、取締役の職務執行を監査していただくため、社外監査役をお願いしております。当社としては、中立・公正な立場を保持し、一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断しますので、独立役員として選任しております。

## 4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。